

第 30 回日本中東学会年次大会プログラム（平成 26 年度）

第 30 回記念年次大会実行委員会から、大会プログラムをお送りいたします。

プログラムと一緒に、振込用紙、初日 10 日の総会への出欠の回答葉書（ならびに御欠席の場合の委任状）が入っています。どうか、ご確認ください。

会費納入と葉書の郵送期限は 4 月 14 日といたします。

諸般の事情から、期日が短くなっていますので、会費の振込みと、学会事務局までの御返事を、4 月 14 日までに、いただけますように、お願い申し上げます。なお、当日支払いの会費は 2,000 円、懇親会費は 6,000 円（学生 4,000 円）といたします。どちらも 1,000 円、高くなっていますので、出来る限り振込用紙を使い、期日までにお振込みください。

日本中東学会第 30 回年次大会日程

1、開催場所：東京国際大学第 1 キャンパス 6 号館

（埼玉県川越市の場北 1-13-1、池袋駅より東武東上線急行で 40 分、霞ヶ関駅南口下車徒歩 5 分です。）

2、日程・時間

第 1 日目：2014 年 5 月 10 日（土曜日）

公開講演会・シンポジウム

12:00 開場

13:00 開会挨拶：実行委員長、学会長

13:15~17:00 公開講演会・公開シンポジウム

「日本中東学会 30 年の回顧と展望」

この 30 年間の中東地域の政治・経済的・文化的変容を考え、日本における中東地域研究の変化・発展を回顧するとともに、今後の新たな研究の展開へ向けて提言を行う。

13:15~13:55 基調講演：板垣雄三（東大名誉教授）

「学知の建て替えに向けて——日本中東学会に托された課題」

14:00~17:00 シンポジウム：（発表：20 分×5 人、討論：40 分、フロアー 20 分）

赤堀雅幸、私市正年、黒木英充、永田雄三、山岸智子

17:00~17:10 休憩

17:10~18:15 学会総会

18:30~20:30 懇親会（東京国際大学 1 号館食堂）

開会：学会長挨拶

東京国際大学、理事長・総長挨拶

来賓挨拶（KAMES）

閉会：実行委員長挨拶

第 2 日目：2014 年 5 月 11 日（日曜日）

個人研究発表

- ・全ての発表場所は、東京国際大学第1キャンパス6号館内です。
- ・学生会員には、名前の右上に#がついていますので、ご確認ください。
- ・タイトルが英語表記のものは、英語による発表です。
- ・ご発表の皆様は、お名前・ご所属・テーマなど、訂正すべき点があれば、実行委員会まで、早めにご連絡ください。

《午前の部》

【 第1部会 】

- 9:00-9:40 鈴木啓之[#] (東京大学)
 インティファーダ (1987~1993年) の展開と国際情勢：パレスチナ各党派の政治声明から
- 9:40-10:20 岩本佳子 (京都大学大学院・研修員)
 18世紀のオスマン帝国における「征服者の子孫たち」の変遷
- 10:30-11:10 宮下遼 (大阪大学)
 トルコ古典詩における職人の美化：「床屋の書」を中心に
- 11:10-11:50 河野敦史[#] (中央大学)
 清代ハーキム・ベクと参贊大臣の関係に関する一考察—アフマドと徳齡の相互弾劾を事例として—

【 第2部会 】

- 9:00-9:40 磯貝真澄 (京都外国語大学・嘱託研究員)
 19世紀後半ロシア帝国ヴォルガ・ウラル地域の「カーディー」
- 9:40-10:20 今堀恵美 (聖心女子大学・非常勤講師)
 ウズベキスタンとカザフスタン、ハラールへの対極的な対応
- 10:30-11:10 武田祥英[#] (日本学術振興会特別研究員 (DC2))
 スエズの防衛と資源政策の拠点としてのハイファ—英国の第一次大戦期対パレスチナ政策再考—
- 11:10-11:50 黒田彩加[#] (京都大学)
 エジプト・イスラーム中道派の宗教共存論—アウワーの構想とその意義—

【 第3部会 】

- 9:00-9:40 金子寿太郎 (金融庁)
 現下の国際金融規制改革を踏まえたGCCの金融システムに関する一考察
- 9:40-10:20 上山一 (筑波大学北アフリカ研究センター)
 リビア経済の現状と課題

- 10 : 30-11 : 10 川村藍 (京都大学イスラーム地域研究センター)
 イスラーム金融における民事紛争処理制度 : 広域的比較研究の可能性
- 11 : 10-11 : 50 長岡慎介 (京都大学)
 マレーシア・イスラーム資本市場の発展とその意義 : 「東南アジア・イスラーム金融論」再考のために

【 第 4 部会 】

- 9 : 00-9 : 40 横田吉昭[#] (東京大学)
 トルコ漫画の中の女性表象に見るジェンダー観の一端——男性中心のメディアに現われた伝統と近代の重層——
- 9 : 40-10 : 20 鈴木慶孝[#] (慶應義塾大学)
 現代トルコの世俗主義と国家的アイデンティティーに関する一考察——宗務庁組織の機能的役割の検討から——
- 10 : 30-11 : 10 松尾有里子 (お茶の水女子大学)
 近代オスマン帝国における「女性」雑誌と出版文化
- 11 : 10-11 : 50 井口有奈[#] (同志社大学)
 ムスリム社会の民主化と多文化共生——トルコ共和国における取り組みを例に——

【 第 5 部会 】

- 9 : 00-9 : 40 大塚修 (東京大学)
 ハムド・アッラー・ムスタウフィーとイーラーン・ザミーン : 「新出」史料『勝利の書続編』の記述を中心に
- 9 : 40-10 : 20 野口舞子[#] (お茶の水女子大学)
 ムラービト朝期におけるマグリブのウラマーの活動と役割
- 10 : 30-11 : 10 朝田郁[#] (京都大学)
 ハドラミー・サイイドの血統保存戦略とタリーカ——東アフリカ・ザンジバルの事例から
- 11 : 10-11 : 50 竹田敏之 (京都大学・特任研究員・非常勤講師)
 モーリタニアにおけるアラブ・イスラーム諸学と広域知識人ネットワーク

【 第 6 部会 】

- 9 : 00-9 : 40 小野亮介[#] (慶應義塾大学)
 回教政策の再出発? ——「(アブデュルレシト・) イブラヒムの回教施設対策提案」を読む
- 9 : 40-10 : 20 役重善洋[#] (京都大学)
 中田重治のシオニズム理解について
- 10 : 30-11 : 10 鶴見太郎 (日本学術振興会海外特別研究員)
 ジャボティンスキーか、プーチンか : 「イスラエル我が家」党首リーベルマンと旧ソ連
- 11 : 10-11 : 50 久保幸恵 (神奈川工科大学・非常勤講師)
 オランダは多文化主義の国ではなくなったのか? ~ムスリム移民問題に対する政策・世論の

変遷を再評価する

【 第7部会 】

- 9:00-9:40 千葉悠志[#] (日本学術振興会特別研究員(PD))
アラブ・メディア研究の系譜と近年の動向
- 9:40-10:20 川本智史 (日本学術振興会特別研究員(PD))
イスタンブールの郊外における都市儀礼に関する一考察：ユスキュダルを例として
- 10:30-11:10 鳥山純子 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所ジュニア・フェロー)
世代の交差点としての学校—カイロの私立学校長の「個の民族誌」から
- 11:10-11:50 大川真由子 (早稲田大学)
オマーン帝国と国史形成——オマーンの国定社会科教科書と政府刊行歴史書の分析から——

《午後の部》

【 第1部会 】

- 13:00-13:40 小野仁美 (学習院女子大学・非常勤講師)
現代チュニジアのシャリーア理解：R. ガンヌーシーのイスラーム的女性解放論
- 13:40-14:20 勝畑冬実 (早稲田大学・非常勤講師)
ハーリド・ムハンマド・ハーリドとラシード・リダー～『ムハンマドの啓示 (Al-Wahy al-Muhammadi)』における議論を中心に～
- 14:30-15:10 福永浩一[#] (上智大学)
エジプト「七月革命」までのムスリム同胞団：初期同胞団員の著作を通じて

【 第2部会 】

- 13:00-13:40 小林和歌子 (外務省・専門員)
パレスチナにおける『壁』反対運動—平和構築への影響の分析
- 13:40-14:20 Dimitar M. Dimitrov[#] (一橋大学)
Aviation Policy and National Air Carriers in Times of Political Crises – The Case

Studies of Kuwait Airways and Gulf Air -

14 : 30-15 : 10 村上拓哉[#] (桜美林大学)

GCC 諸国による湾岸戦争後の安全保障秩序の模索——「外」からの脅威と「内」からの挑戦への対処——

【 第 3 部会 】

13 : 00-13 : 40 松尾昌樹 (宇都宮大学)

湾岸アラブ型エスノクラシー

13 : 40-14 : 20 竹村和朗[#] (日本学術振興会特別研究員 (DC2))

沙漠地の所有と利用—現代エジプトにおける法的展開と二つの汚職事件の事例から—

14 : 30-15 : 10 井堂有子[#] (東京大学)

エジプトの食糧補助金制度と『社会契約』

【 第 4 部会 】

13 : 00-13 : 40 Golamreza Nassr[#] (広島大学)

Taleqani as a Humanitarian Islamist: His Ideology and Activity under Pahlavi Dynasty

13 : 40-14 : 20 田中友紀[#] (九州大学)

カッザーフィー政権初期の権力基盤構築の研究 : リビア王政期との連続性に着目して

14 : 30-15 : 10 Jeongmin Seo (Hankuk University of Foreign Studies)

Transformation of Korea-Arab Relations in the 21st Century

【 第 5 部会 】

13 : 00-13 : 40 小島宏 (早稲田大学アジア・ムスリム研究所)

西欧と日本におけるイスラームフォビアの比較分析

13 : 40-14 : 20 井上貴恵[#] (東京大学)

ルーズビハーン・バクラー・シーラーズィーの預言者・聖者論についての考察 14 : 30-15 :

10 近藤百世[#] (東北大学)

ガージャール朝期イランにおける都市の変化に関する一考察 : 都市ガズヴィーンの変化を中心として

【 第 6 部会 】

13 : 00-13 : 40 馬場多聞[#] (九州大学)

13 世紀のラスール家の人びと

13 : 40-14 : 20 大坪玲子 (東京大学・学術研究員)

カート・家族・部族 : イエメンにおける嗜好品の流通の特徴と比較

14 : 30-15 : 10 小林周[#] (慶應義塾大学)

政変後のリビアにおける地域主義の位相

【 第 7 部会 】

13 : 00-13 : 40 依田純和 (大阪大学)

トリポリで出版されたアラビア語ユダヤ教徒方言テキストの変種について

13 : 40–14 : 20 鷺見朗子（京都ノートルダム女子大学）、鷺見克典（名古屋工業大学）

日本の大学におけるアラビア語学習者の動機づけと学習関連結果：自己決定理論に基づく
学習動機づけの理解と役割

【 企画セッション① 】

13 : 00–15 : 00

A New Horizon of the Middle East Studies (MIZUTANI Makoto・Arabic Islamic Institute)

Chairperson : MIZUTANI Makoto

NAGASAWA Eiji (The University of Tokyo) “The Future of Post-Colonial Regimes in the Arab World”

MIYATA Osamu (University of Shizuoka) “Upgrading Japan’ s Policy Towards Iran”

KAKIZAKI Masaki (Temple University) “Specifying the effect of religiosity on political behavior: What does Islam explain in Turkish politics?”

MIZUTANI Makoto “A New Balance in the Study of Islam: Proposing Studies on hitherto Neglected Areas”

【 企画セッション② 】

15 : 10–17 : 10

Examining Preventive Diplomacy in the Middle East from the Perspective of Area Studies

(NAKAMURA Satoru・Kobe University)

Chairperson: NAKAMURA Satoru

Commentator: TATEYAMA Ryoji (Guest Researcher, The Institute of Energy Economics)

IMAI Kohei (Postdoctoral Research Fellow, the Japan Society for the Promotion of Science) “Turkey’ s Multi-track Diplomacy during the JDP Era: A Model Case of Preventive Diplomacy in the Middle East”

Saleh al-Mani (Ministry of Higher Education of Kingdom of Saudi Arabia) “Preventive Diplomacy: A Saudi Perspective”

SUECHIKA Kota (Ritsumeikan University) “The “Resistance Axis” and Its Implication for the Post-Arab Spring Middle East Regional (Dis)order”

3、研究発表についての注意点

- ・お一人の発表時間は40分(発表30分、質疑応答10分)です。
- ・午前 9 : 00~9 : 40、9 : 40~10 : 20、(10分休憩)、10 : 30~11 : 10、11 : 10~11 : 50
11 : 50~13 : 00 昼食
- ・午後 13 : 00~13 : 40、13 : 40~14 : 20、(10分休憩)、14 : 30~15 : 10、15 : 10~15 : 50
- ・パソコンをお使いになる発表者の皆様は、部会室にはパソコンを設置しておりますが、予め投影できる設

定をお願いします。また Mac をお使いの方は、それぞれの機種にあう VGA アダプターをご持参ください。できればご自分のパソコンをお持ちになってください。

- ・ DVD や CD をお使いの方は、予め実行委員会事務局にご一報ください。
- ・ ご発表での資料配布は、日曜日でもあり、開催校では印刷できませんので、各自でご用意くださるよう、お願いいたします。

4、参加費・懇親会費・弁当代

本プログラムに同封されている振込用紙を使って、**4月14日までに振り込む場合は、参加費は1,000円、懇親会費は5,000円(学生は3,000円)、2日目の弁当代1,000円**です。

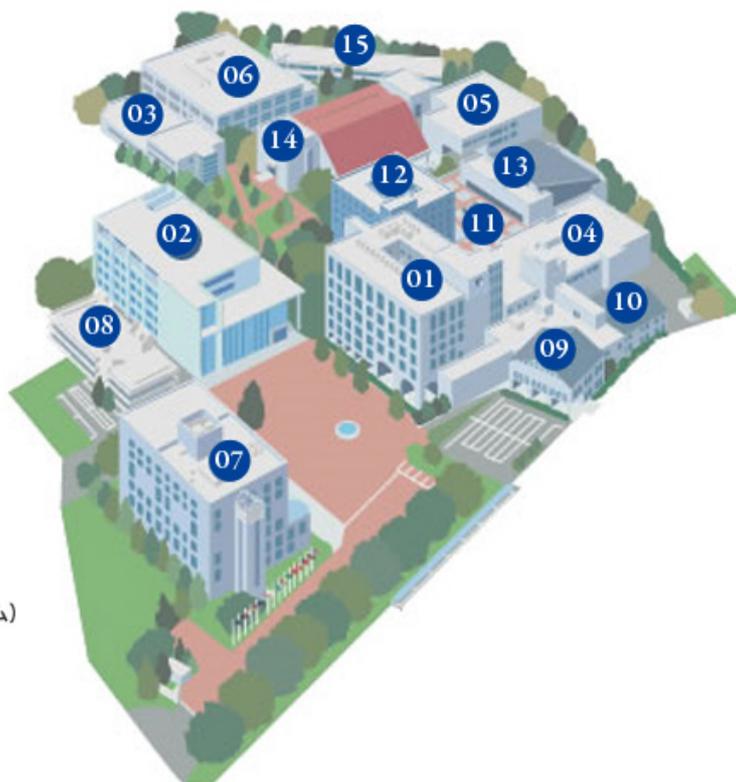
なお、当日支払いの会費は2,000円、懇親会費は6,000円(学生4,000円)と、どちらも1,000円、高くなっていますので、出来る限り振込用紙を使い、期日までにお振込みください。

懇親会費及び2日目の弁当代は希望者のみです。霞ヶ関駅から大学へ来られる途中にコンビニもあり、周辺にも、昼食が取れる店がいくつかあります。

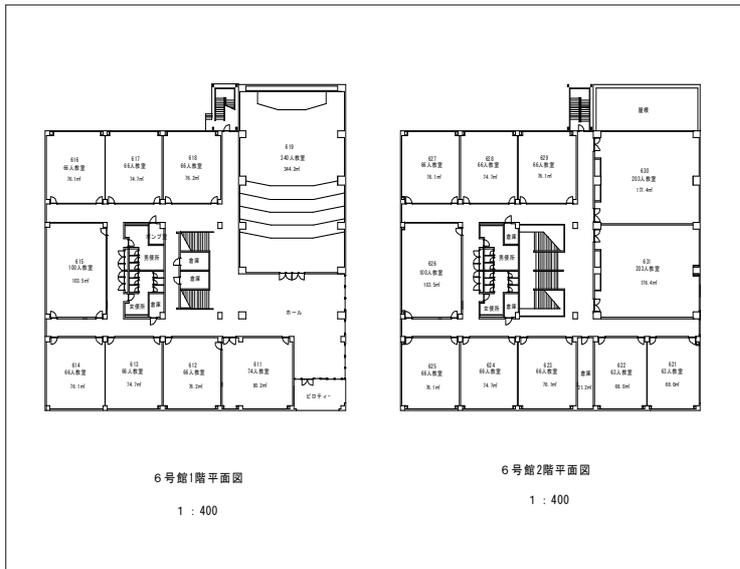
東京国際大学第1キャンパス構造図

正門は07の図書館棟の左手前にあります。正門から、万国旗が立っている道を入り、02の2号館の右手を通過して、少し奥へはいると06の6号館があります。

- 01 1号館
- 02 2号館
- 03 3号館
- 04 4号館
- 05 5号館
- 06 6号館
- 07 金子泰蔵記念図書館
- 08 管理棟
- 09 食堂1
- 10 食堂2
- 11 食堂3
- 12 研究棟
- 13 大講堂(オーディトリウム)
- 14 体育館
- 15 クラブハウス



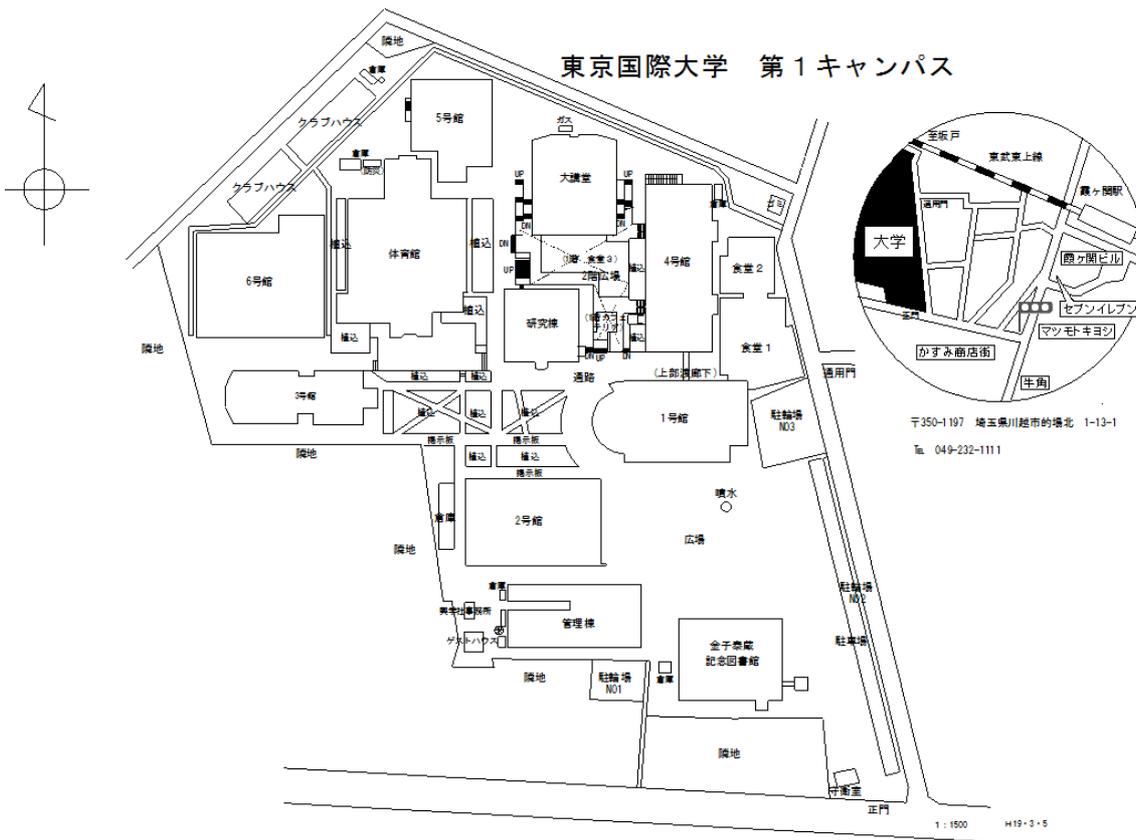
6号館の配置図(2014年3月に改装予定、改装後は改めてご案内をいたします。)



6/16

会場への道順

東武東上線霞ヶ関駅南口下車 徒歩 5分



連絡先

日本中東学会第 30 回年次大会実行委員会事務局

〒350-1197 埼玉県川越市の場北 1-13-1

東京国際大学第1キャンパス、国際交流研究所 ; iiet@tiu.ac.jp

塩尻和子研究室 ; s-kazuko@tiu.ac.jp

塩尻和子自宅 ; shiojiri@sonata.plala.or.jp (大学のメールの調子が悪い時に)

* 緊急のご連絡の際のみ、以下の電話をお使ください。

東京国際大学国際交流課 : 049-277-5951 (担当 ; 宮川純子)

THE PROGRAM

30th Annual Meeting of the Japan Association for Middle East Studies

May 10-11, 2014

Tokyo International University, Lecture Hall 6, 1st Campus,
1-13-1, Matoba-kita, Kawagoe, Saitama

The Executive Committee for the 30th Annual Meeting of JAMES sends you the program of the meeting as follow. Herewith are enclosed a post-reply card of your attendance of the general session, and a postal transfer form for the participation due and the required fees if you will attend the reception on the first day and order a box lunch on the second day. There are some restaurants and shops near the site for your lunch.

When you are unable to attend the general session, please send back the enclosed postal reply card with your proxy signature. The deadline of your mail reply and transfer of the required due and fees is 14th of April.

The payment on the very day of meeting will be charged additional 1,000 yen for each of the participation due and the reception fee.

First Day 2014, May 10 (Saturday)

12:00~ Registration

【Part 1】

Open Symposium: The 30 Years of JAMES : Its Past and Future

Open to the public at Lecture Hall 6, 1st Campus

13:00 Opening Remarks by Head of the Executive and President of the JAMES

13:15 -13:55 Keynote Speech by Itagaki Yuzo (Professor Emeritus of Tokyo University)

14:00 -17:00 Symposium

Panelists: Akahori Masayuki (Sophia University)

kisaichi Masatoshi (Sophia University)

Kuroki Hidemitsu (Tokyo University of Foreign Studies)
Nagata Yuzo (The Oriental Library)
Yamagishi Tomoko (Meiji University)

【Part 2】

17:10 -18:15 JAMES General Meeting (JAMES Members Only)

【Part 3】

18:30 -20:30 Reception at the Cafeteria in Lecture Hall 1,
1st Campus, Tokyo International University

Second Day 2014, May 11 (Sunday)

« Morning Session »

【 Session 1 】

- 9 : 00—9 : 40 SUZUKI Hiroyuki[#](The University of Tokyo)
The Development of the Intifada (1987-1993) and the International Political Situation:
An Analysis of the Palestinian Leadership' s Leaflets
- 9 : 40—10 : 20 IWAMOTO Keiko (Researcher of Department of West Asian History, Kyoto University)
A study on “the descendants of the conquerors” during the eighteenth
century in the Ottoman Empire
- 10 : 30—11 : 10 MIYASHITA Ryo (OSAKA UNIVERSITY)
The Beautification in the Turkish Classic Literature: The Book of Barber
- 11 : 10—11 : 50 KONO Atsushi[#](Chuo University)
A Study of the Relation between the Qing Period Hakim Bek and Councilor the Analysis
of the mutual impeachments by Ahmad and Deling

【Session 2】

- 9 : 00—9 : 40 ISOGAI Masumi (Research fellow, Kyoto University of Foreign Studies)
“Qadi” in the Volga-Ural region of the Russian Empire: the Late 19th Century
- 9 : 40—10 : 20 IMAHORI Emi (Part-time Lecturer, University of the Sacred Heart, Tokyo)
Diverse paths toward Halal Industry: Uzbekistan and Kazakhstan
- 10 : 20—11 : 10 TAKEDA Yoshihide[#](Research Fellow, the Japan Society for the Promotion
of Science)
Haifa as the center of British defense and resource policies: Reexamination of
British policy-making process on Palestine during the First World War
- 11 : 10—11 : 50 KURODA Ayaka[#](Kyoto University)
Moderate Islamic Stream in Egypt and their Views on Religious Coexistence: Ideas of
Salim al- ‘Awwa and their Scope

【Session 3】

- 9 : 00—9 : 40 KANEKO Jutaro (Financial Services Agency, The Japanese Government)
GCC' s Financial System in Light of the Current International Regulatory Reform
- 9 : 40—10 : 20 KAMIYAMA Hajime (The Alliance for Research on North Africa , University of Tsukuba)
The Current Status and Issues of the Libyan Economy
- 10 : 30—11 : 10 KAWAMURA Ai (Center for Islamic Area Studies at Kyoto University)
Civil Dispute Resolution System in Islamic Finance: Toward Cross-regional Comparative Studies
- 11 : 10—11 : 50 NAGAOKA Shinsuke (Kyoto University)
Development and Significance of the Malaysian Islamic Capital Market: Towards Reevaluating the Practice of Islamic Finance in Southeast Asia

【Session 4】

- 9 : 00—9 : 40 YOKOTA Yoshiaki# (The University of Tokyo)
The study about the representation of the gender in female images of cartoons in Turkey
—The multi-layered images between tradition and modernism in the media ruled by the male—
- 9 : 40—10 : 20 SUZUKI Yoshitaka# (Keio University)
A Study on the Secularism and National Identity in Contemporary Turkey——A Case Study of the Diyanet' s Functional Role——
- 10 : 30—11 : 10 MATSUO Yuriko (Ochanomizu University)
“Women’ s” Magazines and Publishing Culture in the Late Ottoman Empire
- 11 : 10—11 : 50 IGUCHI Yuna# (Doshisha University)
Democratization and Politics of Diversity Recognition in Turkey

【Session 5】

- 9 : 00—9 : 40 OTSUKA Osamu (The University of Tokyo)
Hamd-Allah Mustawfi and Iran-zamin: With a Special Reference to the 'New Discovered' Source, the *Dhayl-i Zafar-nama*
- 9 : 40—10 : 20 NOGUCHI Maiko[#] (Ochanomizu University)
The Activity and Role of the Maghribi Ulama under the Almoravids
- 10 : 30—11 : 10 ASADA Akira[#] (Kyoto University)
The Bloodline Preservation Strategy of Hadhrami Sayyids and their Sufi Order: A Case Study in Zanzibar, East Africa
- 11 : 10—11 : 50 TAKEDA Toshiyuki (Research fellow and lecturer, Kyoto University)
Arabic and Islamic Studies in Mauritania and a Network of Scholars from the Land of Shinqīṭ in the Arab World

【Session 6】

- 9 : 00—9 : 40 ONO Ryosuke[#] (Keio University)
“(Abdürreşit) İbrahim’ s proposals on Islamic facilities and measures” : Re-evaluation of Islamic Activism
- 9 : 40—10 : 20 YAKUSHIGE Yoshihiro[#] (Kyoto University)
- 10 : 30—11 : 10 TSURUMI Taro Tsurumi (Postdoctoral Fellow for Research Abroad, the Japan Society for the Promotion of Science)
Jabotinsky or Putin? Avigdor Lieberman, the leader of Israel Beiteinu, and the FSU
- 11 : 10—11 : 50 KUBO Yukie (Part-time Lecturer, Kanagawa Institute of Technology)
Has the multiculturalism in the Netherlands disappeared?
Reevaluation of the change of policies and public opinions toward the Muslims

【Session 7】

9:00—9:40 CHIBA Yushi* (Postdoctoral Research Fellow, the Japan Society for the Promotion of Science)

9:40—10:20 KAWAMOTO Satoshi (Postdoctoral Research Fellow, the Japan Society for the Promotion of Science)

Urban Festivals on the outskirts of Istanbul— A Case Study of Uskudar

10:30—11:10 TORIYAMA Junko (Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies)

School as an intersection of generations: Notes from an “ethnography of the particular” on a female school principal in Cairo

11:10—11:50 OKAWA Mayuko (Waseda University)

The Omani Empire and the Formation of National History: An Analysis of School Social Studies Textbooks and Government Publication Material

« Afternoon Session »

【Session 1】

- 13 : 00—13 : 40 ONO Hitomi (Part-time Lecturer, Gakushuin Women's College)
Understanding of Shari'a in contemporary Tunisia Islamic feminism by Rashid al-Ghannushi
- 13 : 40—14 : 20 KATSUHATA Fuyumi (Part-time Lecturer, Waseda University)
Khalid Muhammad Khalid and Rashid Rida –focusing on the arguments in The Muhammadan Revelation –
- 14 : 30—15 : 10 FUKUNAGA Koichi# (Sophia University)
Attitudes and Behaviors of the Muslim Brotherhood in Egypt (1936–52) : Focusing on the writings of the early Brotherhood member

【Session 2】

- 13 : 00—13 : 40 KOBAYASHI Wakako (Economic Development Researcher, Ministry of Foreign Affairs)
Protest Movement against the 'Wall' in Palestine - Analysis of its Effect to Peacebuilding
- 13 : 40—14 : 20 Dimitar M. Dimitrov# (Hitotsubashi University)
Aviation Policy and National Air Carriers in Times of Political Crises – The Case Studies of Kuwait Airways and Gulf Air -
- 14 : 30—15 : 10 MURAKAMI Takuya# (Obirin University)

【Session 3】

- 13 : 00—13 : 40 MATSUO Masaki (Utsunomiya University)
Ethnocracy in the Arab Gulf Countries
- 13 : 40—14 : 20 TAKEMURA Kazuaki# (Research Fellow, the Japan Society for the Promotion of Science)
The Ownership and Utilization of the Desert Land —Legal Developments in Contemporary Egypt and the Two Cases of Corruption—
- 14 : 30—15 : 10 IDO Yuko# (The University of Tokyo)
Food subsidization reform and “social contract” in the pre-revolutionary Egypt

【Session 4】

- 13 : 00—13 : 40 Qolamreza Nassr# (Hiroshima University)
Taleqani as a Humanitarian Islamist: His Ideology and Activity under Pahlavi Dynasty
- 13 : 40—14 : 20 TANAKA Yuki# (Kyushu University)
A study of the Libyan authoritarian regime: Focusing on the continuity of political elites during and since the fall of the Kingdom of Libya
- 14 : 30—15 : 10 Jeongmin Seo (Hankuk University of Foreign Studies)
Transformation of Korea-Arab Relations in the 21st Century

【Session 5】

- 13 : 00—13 : 40 KOJIMA Hiroshi (Institute for Asian Muslim Studies, Waseda University)
A Comparative Analysis of Islamophobia in Western Europe and Japan
- 13 : 40—14 : 20 INOUE Kie# (The University of Tokyo)
A study of the Ruzbihan Baqli Shirazi' s idea about the Prophets and Wali (Saints)
- 14 : 30—15 : 10 KONDO Momoyo# (Tohoku University)
Study on the Changes of Iranian Cities in the Qajar Period: Focusing on the City of Qazvin.

【Session 6】

- 13 : 00—13 : 40 BABA Tamon# (Kyushu University)
The Household of the Rasulids during the Thirteenth Century
- 13 : 40—14 : 20 OTSUBO Reiko (Postdoctoral Fellow, the University of Tokyo)
Qat, Families, and Tribes: Comparative studies in distribution channels of qat in Yemeni cities
- 14 : 30—15 : 10 KOBAYASHI Amane# (Keio University)
The Phase of “Regionalism” for Domestic Governance in Libya after the Collapse of Qadhafi Regime

【Session 7】

- 13 : 00—13 : 40 YODA Sumikazu (Osaka University)
On Stylistic variation of Judaeo-Arabic documents published in Tripoli (Libya)
- 13 : 40—14 : 20 SUMI M. Akiko (Kyoto Notre Dame University) & SUMI Katsunori (Nagoya Institute of Technology)
The Motivation and learning outcomes of Arabic students in Japanese universities: The effects of Arabic-learning motivation from the perspective of the self-determination theory

【 Special Session 1】

13 : 00—15 : 00

A New Horizon of the Middle East Studies (MIZUTANI Makoto · Arabic Islamic Institute)

Chairperson : MIZUTANI Makoto

NAGASAWA Eiji (The University of Tokyo) “The Future of Post-Colonial Regimes in the Arab World”

MIYATA Osamu (University of Shizuoka) “Upgrading Japan’ s Policy Towards Iran”

KAKIZAKI Masaki (Temple University) “Specifying the effect of religiosity on political behavior :
What does Islam explain in Turkish politics?”

MIZUTANI Makoto “A New Balance in the Study of Islam: Proposing Studies on hitherto Neglected
Areas”

【 Special Session 2 】

15 : 10—17 : 10

Examining Preventive Diplomacy in the Middle East from the Perspective of Area Studies

(NAKAMURA Satoru · Kobe University)

Chairperson: NAKAMURA Satoru

Commentator: TATEYAMA Ryoji (Guest Researcher, The Institute of Energy Economics)

IMAI Kohei (Postdoctoral Research Fellow, the Japan Society for the Promotion of
Science) “Turkey’ s Multi-track Diplomacy during the JDP Era: A Model Case of Preventive Diplomacy
in the Middle East”

Saleh al-Mani (Ministry of Higher Education of Kingdom of Saudi Arabia) “Preventive Diplomacy:
A Saudi Perspective”

SUECHIKA Kota (Ritsumeikan University) “The “Resistance Axis” and Its Implication for the
Post-Arab Spring Middle East Regional (Dis)order”

The Regulations for the Presentation

1. Time of each presentation is 40 minutes (30 minutes for the presentation and 10 minutes for the Q & A).
2. A personal computer will be available in every lecture room, but you better bring your own computer with you.
3. If you use DVD or CD, please let the office know beforehand.
4. Please prepare by yourself the handout of your presentation if any for the audience.

Campus Map of 1st Campus, Tokyo International University

- | | | | |
|----------------------------------|------------------------|-------------------|----------------|
| 1. Lecture Hall 1 | 2. Lecture Hall 2 | | |
| 3. Lecture Hall 3 | 4. Lecture Hall 4 | | |
| 5. Lecture Hall 5 | 6. Lecture Hall 6 | | |
| 7. Taizo Kaneko Memorial Library | 8. Administration Wing | | |
| 9. Dining Hall 1 | 10. Dining Hall 2 | 11. Dining Hall 3 | |
| 12. Research Wing | 13. Auditorium | 14. Gymnasium | 15. Club House |



Executive Office for the Annual Meeting of JAMES

Institute of International Exchange, Tokyo International University

e-mail ; iiet@tiu.ac.jp

Shiojiri Kazuko, Head of the executive office ; s-kazuko@tiu.ac.jp